



♡まんまるはーと♡

第13号

認定こども園和光幼稚園

平成29年2月3日

主幹 宮園 貴子



【自分のものにする時間】

～結果ではなく過程を大切に～

現在、子どもたちの中には『なわとび』遊びを楽しんでいる姿が見られます。大人には簡単なように思えても、子どもにとっては、「縄を回して跳ぶ」ことが難しいようです。回すタイミング・跳ぶタイミングのコツをつかんだ子は、あっという間に跳ぶ回数も増え「先生！何回か数えていてね。」と言ってきます。

しかし、コツがつかめないまでは『無理』『もういい』などと訴えたり助けを求めたりしてきます。その他の活動や遊びの中でも同じようなことがあります。

それは「依存したり、諦めているというより自分の力が見えている時ではないか」という話を聞いたことがあります。

大人も子どもも、自分からやってみたいと思ってやっている時は、「無理」という感覚はありません。一方、外からやるように求められたことには、「嫌だ」という思いを持ってしまうこともあります。

文字通り、論理としての『理（自分のために良いことであり、やってみようという、こだわり）』があれば、子どもは自分なりにこだわり続けます。それが無い『無理』な状況だと、諦めも生じやすいです。

子どもの理と、時には困り感を見取り、見守り、意味を見出すかが、その後の子どもたちの支援につながると言われています。

失敗感を持っている子どもでも、別の機会に何かができる自信が生まれたり、自分のものにしたりしていきます。

また、苦手と感じたり、失敗したりしても活動していくなかで、いつのまにか自分のものにしていく姿も見られます。

こだわりたい遊びや大事なものを持つには、自分のものにしていく時間も大切にしたいものです。

子どもたちは、砂場やお絵かき、ブロックなどの遊びに理（こだわり）を持っています。

そこから、幼児期に大切な探求心や挑戦する心が自然と育ってきます。

子どもたちの「できた」ところだけではなく、自分のものにしていく過程を大事にしていくことが自己を存分に発揮すること（メタ認知）になり、成長へとつながります。

これからも、あらゆる場での子どもの姿を見つめ、子どもたちの個性を引き出しながら、成長に寄り添える教師で在り続けたいと思います。



☆ なかよし音楽会 ☆

5日（日）に『なかよし音楽会』を行います。各クラス、うた・合奏を楽しみながら練習してきました。

当日の子どもたちの可愛い発表姿をどうぞご覧ください。



☆ 手洗い・うがい・換気 ☆

まだまだ体調を崩しやすい時期です。園内でも引き続き、手洗い・うがい・換気の励行に努めて参ります。

ご家庭でも、お子様の体調の変化等に变化がありましたら、早めの医療機関での受診をお願いします。

